

ファミリーコンサートでの、おうちの方の合唱にはたくさんの方のご参加をいただき、ありがとうございました。お子様方の客席からの応援もすばらしかったですね。そして舞台にいらっしゃる保護者の方を見て大喜びでした。ともに歌うことでエネルギーが燃え上がり、素晴らしい舞台となりました。

園でも、年少さんが、年長さんの両手を左に挙げるカスタネットの打ち方を真似したり、年長さんが年中さんの「やんちゃくちゃポーズ」の最後のポーズを真似てみたりと「ファミリーコンサートごっこ」が続いています。



きまりを守って楽しく遊ぶ



今年も7月上旬からプール遊びが始まり、「決まりを守って楽しく遊ぶ」を基本に、水に親しみました。

プール遊びでは、事前にお子様方と次のような約束をします。先生の話をよく聞く、友だちのことを押さない、プールの周りやホールで走らない等の約束を、すべての学年に理由と共に伝え、できていない場合には注意をします。例えば「プールの周りでは走らない」という「きまり」があるのは、プールの周りが水でぬれていて、走ると滑り転ぶ可能性が高いからです。このように、お子様は、生活には場面ごと遊び事にきまりがあり、それを守ることで「安全に遊ぶこと」を身に付けていきます。伝え続けることで、プール入水のたびにお子様方に約束が浸透していくことがわかります。

はさみ、クレヨン、鉛筆などの使い方も、友だちの方に刃先や尖った方を向けないなどの「きまり」があるのは当然です。「きまり」は安全に、楽しく、さらには園生活をスムーズに送るためにみんなが守るべきことといえます。家庭と園では生活環境が違いますから「きまり」も変わってくるでしょう。「お家ではいいけれど、園ではしてはいけない」「園ではいいけれど、お家ではしてはいけない」ことを、「なぜか」という理由をお子様と共に考えると、約束の浸透が計れることと思います。大きくなって「あの時ママやパパが注意してくれたから、今はちゃんとできる」と言えるよう、私たち親には「諦めずに伝え続ける」という大切な仕事があるように思います。



先生が引っ張ってくれたから… 先生とおなじにだっこするの
ほくにだって!…オモイ!!

年長さんかっこいい! 随分大きな川ができたね(年長さん)
どう?!上手でしょ(年少さん) ん~硬くて掘れない!(2歳児さん)

熱中症、交通事故に十分気を付けて夏休みをお過ごしください。